



平成30年 9月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストプランニング
代表者名 代表取締役社長 山本 望
(コード：4287、JASDAQ)
問合せ先 取締役 佐久間 宏
(TEL. 03-3730-1041)

(訂正)「平成28年 1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年12月11日に開示いたしました「平成28年 1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成30年 9月14日)付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には____を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月11日

上場会社名 株式会社ジャストプランニング 上場取引所 東
 コード番号 4287 URL http://www.justweb.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 崇宏
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)佐久間 宏 TEL 03-3730-1041
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第3四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第3四半期	1,622	20.1	381	19.5	385	30.0	267	53.0
27年1月期第3四半期	1,351	△2.7	319	△2.6	296	△12.6	174	△72.9

(注) 包括利益 28年1月期第3四半期 258百万円(39.2%) 27年1月期第3四半期 186百万円(△44.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年1月期第3四半期	63	49	63	09
27年1月期第3四半期	42	12	41	72

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
28年1月期第3四半期	3,043		2,669		86.1	621	53	
27年1月期	2,836		2,484		86.1	579	83	

(参考) 自己資本 28年1月期第3四半期 2,621百万円 27年1月期 2,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年1月期	—	—	0.00	18.00	18.00	—
28年1月期	—	—	0.00			
28年1月期(予想)				18.00	18.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,200	18.8	515	16.0	515	24.8	309	40.6	73	36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年1月期3Q	6,157,300株	27年1月期	6,152,300株
28年1月期3Q	1,939,954株	27年1月期	1,939,929株
28年1月期3Q	4,213,471株	27年1月期3Q	4,150,371株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善傾向が継続するなど、政府による各種経済政策の効果を背景に緩やかな回復基調で推移致しました。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステムソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。

また、平成24年よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」及び、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、売上高1,622,650千円（前年同四半期比20.1%増）、営業利益381,418千円（同19.5%増）、経常利益385,765千円（同30.0%増）、四半期純利益267,507千円（同53.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より主として外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼働させ、本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第3四半期連結累計期間は、ASP事業「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」及び、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。当第3四半期連結累計期間のASP事業の売上は717,704千円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益は541,986千円（同4.4%増）となりました。

(システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、主として外食業界向けの店舗システム及び本部システム（POSシステム、勤怠管理システム、発注管理システム）等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、顧客の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第3四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は71,740千円（同2.7%増）、セグメント利益は16,268千円（同16.4%減）となりました。

(物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション（3PL：サードパーティロジスティクス=企業の流通機能全般を一括して請け負う）やマーチャндаイズソリューション（コンサルティング、コーディネート）、本部業務代行（伝票処理、受発注代行、商品管理）等のソリューションサービス事業を展開しております。当第3四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は708,225千円（同20.8%増）、セグメント利益は129,794千円（同50.9%増）となりました。

(その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、外食等店舗運営を社員により行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。また、当第3四半期連結累計期間より、太陽光発電設備の稼働を開始しております。当第3四半期連結累計期間のその他事業の売上は124,980千円（同451.3%増）、セグメント利益は72,384千円（同1,053.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて207,500千円増加し、3,043,822千円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加553,753千円、売掛金の増加20,628千円、未収還付法人税等の減少129,662千円、建設仮勘定の増加134,081千円、投資有価証券の減少357,003千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて21,959千円増加し、373,831千円となりました。主な増減は、買掛金の増加7,661千円、未払法人税等の増加126,072千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて185,540千円増加し、2,669,990千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加191,685千円、その他有価証券評価差額金の減少15,990千円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年3月14日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,311,366	1,865,119
売掛金	230,422	251,050
たな卸資産	1,813	1,774
未収還付法人税等	129,662	—
その他	<u>54,701</u>	<u>75,006</u>
貸倒引当金	△12,414	△12,907
流動資産合計	<u>1,715,552</u>	<u>2,180,044</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	<u>44,593</u>	<u>43,997</u>
機械及び装置（純額）	<u>445,932</u>	<u>413,504</u>
建設仮勘定	45,918	<u>180,000</u>
その他（純額）	37,416	38,821
有形固定資産合計	<u>573,861</u>	<u>676,323</u>
無形固定資産	71,977	55,388
投資その他の資産		
投資有価証券	389,548	32,545
その他	<u>164,293</u>	<u>178,537</u>
貸倒引当金	△78,911	△79,017
投資その他の資産合計	<u>474,930</u>	<u>132,065</u>
固定資産合計	<u>1,120,770</u>	<u>863,778</u>
資産合計	<u>2,836,322</u>	<u>3,043,822</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,230	142,892
未払法人税等	12,025	138,098
繰延税金負債	4,820	—
賞与引当金	1,604	8,120
その他	191,936	78,356
流動負債合計	345,618	367,467
固定負債		
資産除去債務	6,253	6,364
固定負債合計	6,253	6,364
負債合計	351,871	373,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,333	401,868
資本剰余金	258,066	259,601
利益剰余金	3,230,291	3,421,976
自己株式	△1,463,611	△1,463,630
株主資本合計	2,425,080	2,619,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,375	1,384
その他の包括利益累計額合計	17,375	1,384
新株予約権	8,254	7,679
少数株主持分	33,740	41,110
純資産合計	2,484,450	2,669,990
負債純資産合計	2,836,322	3,043,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
売上高	1,351,603	1,622,650
売上原価	720,633	862,216
売上総利益	630,969	760,434
販売費及び一般管理費	311,779	379,016
営業利益	319,189	381,418
営業外収益		
受取家賃	360	360
受取利息	439	196
受取配当金	1,260	1,248
還付加算金	—	1,616
雑収入	239	1,268
営業外収益合計	2,298	4,690
営業外費用		
支払利息	46	37
支払手数料	172	209
持分法による投資損失	24,121	—
消費税等追徴税額	356	95
雑損失	—	1
営業外費用合計	24,696	343
経常利益	296,792	385,765
特別利益		
投資有価証券売却益	20,000	32,011
固定資産売却益	—	16,324
特別利益合計	20,000	48,335
特別損失		
投資有価証券売却損	—	909
特別損失合計	—	909
税金等調整前四半期純利益	316,792	433,190
法人税、住民税及び事業税	95,995	179,852
法人税等追徴税額	6	542
法人税等調整額	40,780	△22,082
法人税等合計	136,782	158,312
少数株主損益調整前四半期純利益	180,009	274,878
少数株主利益	5,201	7,370
四半期純利益	174,808	267,507

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>180,009</u>	<u>274,878</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,036	△15,990
その他の包括利益合計	6,036	△15,990
四半期包括利益	<u>186,046</u>	<u>258,887</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>180,844</u>	<u>251,517</u>
少数株主に係る四半期包括利益	5,201	7,370

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成26年2月1日 至 平成26年10月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	672,828	69,851	586,251	1,328,931	22,671	1,351,603	—	1,351,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,636	—	18,066	43,702	—	43,702	△43,702	—
計	698,465	69,851	604,317	1,372,634	22,671	1,395,306	△43,702	1,351,603
セグメント利益	519,239	19,462	85,990	624,692	6,277	630,969	△311,779	319,189

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントには含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業等であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成27年2月1日 至 平成27年10月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	717,704	71,740	708,225	1,497,670	124,980	1,622,650	—	1,622,650
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,368	—	30,710	48,078	—	48,078	△48,078	—
計	735,072	71,740	738,935	1,545,749	124,980	1,670,729	△48,078	1,622,650
セグメント利益	541,986	16,268	129,794	688,050	72,384	760,434	△379,016	381,418

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントには含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業等であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。